

みずほCustomer Desk Report 2021/08/10号(As of 2021/08/09)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	-
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.26	1.1750	129.53	1.3858	0.7336
SYD-NY High	110.37	1.1769	129.63	1.3905	0.7364
SYD-NY Low	110.03	1.1735	129.40	1.3841	0.7328
NY 5:00 PM	110.34	1.1736	129.51	1.3846	0.7329
NY DOW	35,101.85	▲ 106.66	日本2年債	-	-
NASDAQ	14,860.18	24.41	日本10年債	-	-
S&P	4,432.35	▲ 4.17	米国2年債	0.2213	1.01bp
日経平均	-	-	米国5年債	0.7976	2.43bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.3246	2.01bp
シカゴ日経先物	27,910.00	15.00	独10年債	-0.4605	▲0.45bp
ロンドンFT	7,132.30	9.35	英10年債	0.5815	▲3.00bp
DAX	15,745.41	▲ 16.04	豪10年債	1.2000	1.60bp
ハンセン指数	26,283.40	104.00	USDJPY 1M Vol	5.55	0.09%
上海総合	3,494.63	36.41	USDJPY 3M Vol	5.70	0.03%
NY金	1,726.50	▲ 36.60	USDJPY 6M Vol	5.85	0.02%
WTI	66.48	▲ 1.80	USDJPY 1M 25RR	-0.25	Yen Call Over
CRB指数	211.684	▲ 2.80	EURJPY 3M Vol	5.93	▲0.05%
ドルインデックス	92.95	0.14	EURJPY 6M Vol	6.00	▲0.15%

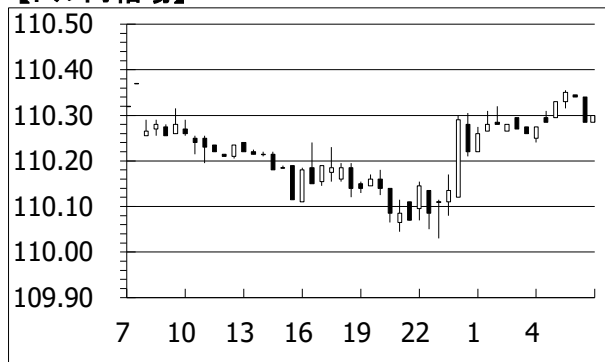
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月9日	10:30	中 CPI/PPI(前年比)	7月 1.0%/9.0%	0.8%/8.8%
	23:00	米 JOOT求人	7月 10,073k	9,720k
	23:00	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	「力強い雇用増があと1、2か月続いた場合、FRBはテーパリングに着手すべきだ」	
8月10日	01:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	「デルタ変異株の台頭の影響を需要はまだ受けていない」	

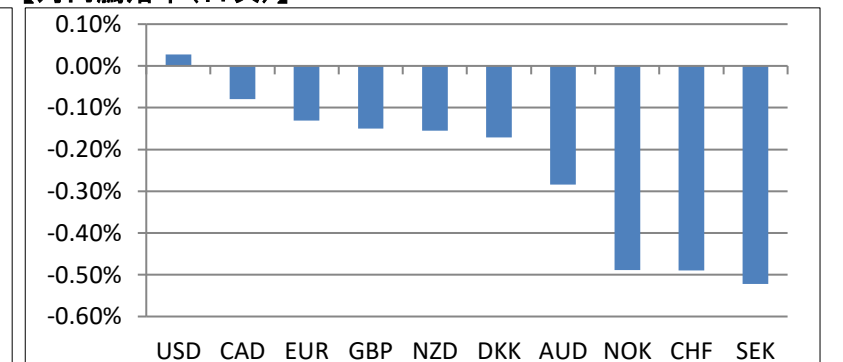
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月10日	18:00	独 ZEW調査(期待/現状)	8月 31.0/55.0	21.9/63.3
	23:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.90-110.70	1.1690-1.1790	129.00-130.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下に行ってこいの展開。コロナウイルスのデルタ変異株の感染拡大が懸念される中、しばらくはじり安の展開。しかしその後、米金利が上昇する中、110.30まで上昇。一時値を下げる場面もあったが、ボスティック・アトランタ連銀総裁のタカ派寄りの発言に再度上昇し、一時110.35をつけ、そのまま高値圏でクローズした。

本日のドル円は底堅い展開を予想。先週末の雇用統計の好調な結果を受け、米国の経済回復期待が高まっている。イベント通過後である中、米金利の動向を睨みながらではあるが底堅い展開になるだろう。

アジア	アジア時間のドル円は110.26レベルでオープン。良好な米国7月雇用統計結果を受け、先週末NY時間にドル円は110円台を回復しており、利益確定の動きからか、アジア時間日中のドル円は上値の重い展開となった。日本休日で材料に乏しい中じり安の流れとなり、110.12レベルで海外時間に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.12レベルでオープン。朝方110.24まで上昇したが、程なく売りに押されるとじりじりと下げ、一時110.05まで売られ110.11レベルでNYに渡った。ドル円は円休日で動意薄の中、米10年金利に連れた動きだった。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	海外市場のドル円は110円台前半でスタートし、オセアニア時間に110.37まで上昇する場面もあったが、東京市場が祝日で休場となり、参加者が少ないほか、コロナウイルスのデルタ変異株の感染拡大懸念が強まる中、リスクオフの円買いが重なり、110.05まで下落後、110.11レベルでNYオープン。朝方はオープン前の流れを引き継ぎ、110円割れに迫るも110.03までの下落に留まった。その後、米6月JOLT求人件数が予想を上回ったことや米金利の上昇(米10年債利回りは再び1.3%台を回復)がドル買いをサポートし、110.30まで上昇。買い一巡後、小幅反落するが、ボスティック・アトランタ連銀総裁が「比較的早期のテーパリング実施を支持」と述べたことがドル買い・米金利上昇をサポート。終盤にかけて高値を110.35で更新し、結局、110.34レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.17台半ばでもみ合い。オセアニア時間に1.1742まで下落するが、一巡後は1.1760近辺まで買い戻される。その後は狭いレンジでの取引が続き、1.1763レベルでNYオープン。朝方に高値1.1769をつけるも、その後は良好な米経済指標の結果や米金利上昇を背景にドル買いが先行したことがユーロドルを圧迫。1.1740近辺で一時下げ止まるも終盤に1.1735まで下押し、結局、1.1736レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	筒井	矢野	加藤	牛島	山岸	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	ブル	ペア
ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	15	5